

日本スポーツマスターズ2024長崎大会  
協賛制度のご案内



# 日本スポーツマスターズについて



日本スポーツマスターズは、スポーツ愛好者の中でも競技志向の高いシニア世代(原則35歳以上)を対象にした日本初かつ唯一の総合スポーツ大会※として、2001年より毎年開催地を変えて開催しております。

今回で24回目を迎えるこの大会は、開会式会場を含め、長崎県下8市2町25会場を舞台に、13の競技で、全国から集うシニア世代の精鋭たちが自らの限界に挑み、真剣勝負を展開します。

当協会(JSPO・日本スポーツ協会)は、創立100周年にあたり公表した「スポーツ宣言日本」や中期事業方針「JSPO中期計画2023-2027」において、スポーツの力で、人も社会も元気にする仕組みを、“ともに”つくることを当協会の使命であると表明しており、日本スポーツマスターズは「生涯アクティブライフの推進」「地域のブランド価値向上」「スポーツレガシーの創出」「新たな出会いと相互理解の推進」という4つの社会的影響力を持ち、社会全体やスポーツ界のより良い発展にも貢献できる大会であると考えております。

また、同大会は“元気な大人の大会”として、開会式を前夜祭形式にするなど、競技会だけでなく、親睦・交流を深める場としての機能や、各競技会場における「おもてなし」などにより、開催地の皆さんとの交流も特徴のひとつとなっております。さらに、日本スポーツマスターズは2025年度からJAPAN GAMESとなりますので、より一層盛り上げてまいりたいと思っております。

このような特徴ある大会を、企業の皆様と連携しながらより充実・発展させていきたいと強く願っております。このたび、別記の通り、大会を活用した広報媒体・諸権利の提供を合わせたランク別協賛内容をご用意いたしました。

是非とも、大会へ関心をお寄せいただき、ご協賛を検討賜りますようお願い申し上げます。

公益財団法人日本スポーツ協会

会長

遠藤利明

※総合スポーツ大会

JSPOに加盟する中央競技団体(各競技別の日本国内における統括団体)の複数が、同一大会内において自身の競技会を主催・実施するスポーツ大会

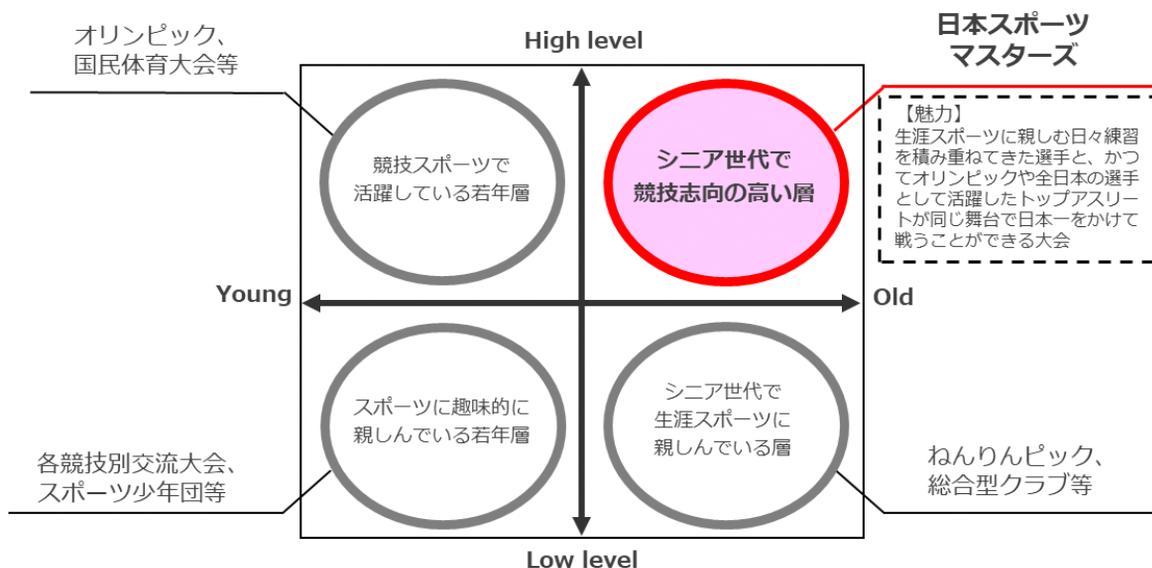
# 日本スポーツマスターズの位置づけ

## “生涯現役アスリート”の目標となる全国大会のひとつ

21世紀のスポーツ推進を図る上で、幼児から高齢者までが生涯を通じて自己の能力や志向に応じてスポーツを楽しむことのできる環境づくりが必要です。

日本スポーツマスターズは、これまで十分に整っていなかったシニア世代における「生涯スポーツに親しんでいる人にとっての自己の技量を試す場」や「かつてオリンピックや国民体育大会等で活躍した人にとってのセカンド・ステージの場」を担う「21世紀の新しいスポーツの場」として始まりました。

### <イメージ図>



# 参加者傾向・推移

シニア世代のスポーツ愛好者の中で、主に以下の2つのカテゴリーに分類される方が日本スポーツマスターズに参加しています。

## ◆スポーツクラブ、チーム等で日常的、継続的にスポーツに親しんでいる選手

→自分の技量を試す場として大会に参加

## ◆オリンピックや国際大会、国民体育大会等で活躍したアスリート

→シニア世代のトップを目指しセカンド・ステージとして大会に参加

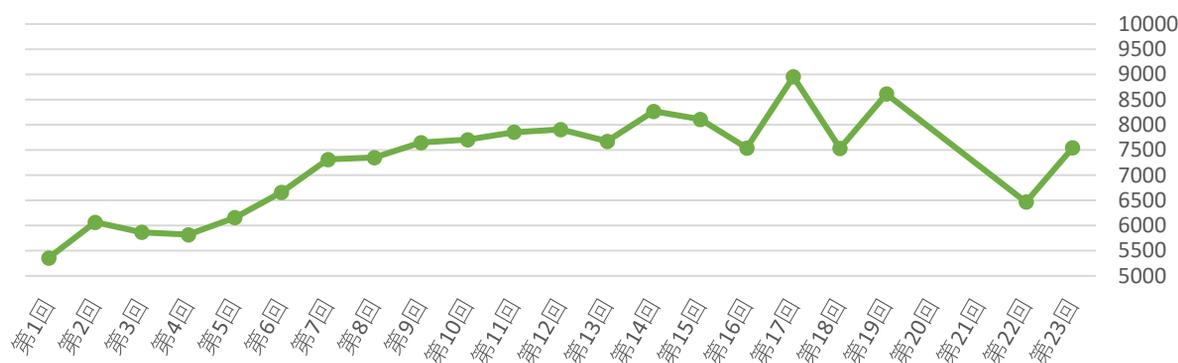
回数	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回
開催年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
開催県	宮崎県	神奈川県	和歌山県	福島県	富山県	広島県	滋賀県	高知県	静岡県	三重県
参加者数	5354	6063	5863	5817	6154	6658	7308	7347	7644	7703
回数	第11回	第12回	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回
開催年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
開催県	石川県	高知県	北九州市	埼玉県	石川県	秋田県	兵庫県	札幌市	岐阜県	愛媛県
参加者数	7850	7904	7670	8265	8106	7538	8957	7603	8610	—
回数	第21回	第22回	第23回							
開催年	2021年	2022年	2023年							
開催県	岡山県	岩手県	福井県							
参加者数	—	6463	7542							

※2018年に開催予定だった札幌大会は、平成30年北海道胆振東部地震の影響で水泳競技を除き中止となったため、9/7時点での参加申込者数を掲載。水泳競技会(9/1・2開催)の参加人数は812名。

※2020年に開催予定だった愛媛大会、2021年に開催予定だった岡山大会は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止。

※2022年開催の岩手大会は、新型コロナウイルス感染症の流行によりエントリー控えが見られたことから、例年に比べ参加者が減少したとみている。

参加者数推移



# 大会協賛社へのご提供権利一覧

	オフィシャル スポンサー	大会 サプライヤー	大会 サポーター
協賛金額(税抜)	1,500万円	300万円	100万円
呼称権			
①大会のオフィシャルスポンサーであることを呼称する	○		
②大会のサプライヤーであることを呼称する		○	
③大会のサポーターであることを呼称する			○
カテゴリー(アイテム)独占	○		
マーチャンダイジング(協賛カテゴリー商品に限る)	○		
開会式(前夜祭)への招待	5名	3名	2名
当協会会長主催夕食会へのご招待	1名		
親善ボウリングへのご招待(開催時)	1名		
展示(販売)			
①開会式会場、各競技会場で協賛カテゴリー商品を展示、販売する	○ ※ブース提供	○ ※スペース提供	▲ ※展示に限る ※スペース提供
②実行委員会開催イベントで協賛カテゴリー商品を展示、販売する	○ ※スペース提供	○ ※スペース提供	○ ※スペース提供
スポンサーPR資料の配布(開会式、監督会議)	○ ※事前配布も可	○	▲ ※監督会議に限る
大会マーク等の利用	○	○	○
ホームページ(HP)での社名表示			
①日本スポーツ協会HPで社名を表示し、同社のHPへのリンクを設ける	○		
②実行委員会HPで社名を表示する	○	○	○
③実行委員会HPで大会マーク、ロゴを付した商品販売サイトへのリンクを設ける	○		
参加者データベース(DB)の利用	○		
参加者へのサンプリング(協賛カテゴリー商品に限る)	○	○ ※開会式のみ	
社名または商品名の露出			
①会場看板への社名の連名標記	○		
②決勝会場及び開会式会場における社名単独看板の掲出	○		
③決勝会場及び開会式会場におけるコンポジット看板への標記	○	○	○
④印刷物に広告掲載	○	○	○
⑤印刷物に社名等表示	○		
⑥掲示ボードに社名等表示	○		
その他			
開催地競技団体、開催市町村へのご紹介	○	○	○
大会実行委員会の行う調達において入札参加業者として指定	○		
大会参加者に対するスポンサー商品の利用推奨、購入斡旋	○		
開会式での大型スクリーンにおけるCM放映	○		

▲:どちらかを選択

# 協賛権利概要①

＜社名の露出＞ オフィシャルスポンサー、大会サプライヤー、大会サポーター

大会協賛社ではない企業のロゴ、商品等の露出排除\*に努めています。

\*他社露出排除について、会場としてネーミングライツ等が既に締結されている場合や既存売店・自動販売機は除きます



＜ブースの設置＞ オフィシャルスポンサー、大会サプライヤー、大会サポーター

会場市町による物販は地元銘品のみ限定し、オフィシャルスポンサーの競合商品は排除



＜マーチャндаイジング権＞ オフィシャルスポンサー

大会に関連する商品や記念品の作製及び販売は、  
オフィシャルスポンサーのみの権利

記念Tシャツ・ポロシャツ等を作製・販売いただいております。



# 協賛権利概要②

## <呼称権>

オフィシャルスポンサー、大会サプライヤー、大会サポーター



## <スポンサーPR資料の配布>

オフィシャルスポンサー、大会サプライヤー、(大会サポーター)



## <印刷物に広告掲示>

オフィシャルスポンサー、大会サプライヤー、大会サポーター(モノクロ)



## <印刷物に社名等表示>

オフィシャルスポンサー、(大会サプライヤー)



## <開会式(前夜祭)へのご招待>

オフィシャルスポンサー(5名)、大会サプライヤー(3名)、大会サポーター(1名)



# 日本スポーツマスターズ2024長崎大会 開催概要

## 1. 趣 旨

21世紀の国民スポーツの推進を図るにあたっては、国民の一人ひとりがスポーツ文化を豊かに享受することを通して、スポーツが主体的に望ましい社会の実現に貢献するという「スポーツ立国の実現」を目指していくことが重要である。

本大会は、スポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典であり、参加者がフェアプレー精神に基づきお互いに競い合いながらスポーツに親しむことにより、スポーツのより一層の推進を図り、併せて生きがいのある社会の形成と健全な心身の維持・向上に寄与しようとするものである。

2. 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会、長崎県、公益財団法人長崎県スポーツ協会  
※各競技会には実施中央競技団体と会場地市町が加わります

3. 主 管 長崎県実施競技団体

4. 後 援 スポーツ庁、公益財団法人日本オリンピック委員会、  
(予定) NHK、一般社団法人共同通信社

5. 補助団体 公益財団法人JKA

6. 会 場 地 8市2町26会場(開会式会場含む)  
(予定)

## 7. 会 期

(1)開会式(前夜祭)

2024年9月27日(金)(予定)

会場:ホテルニュー長崎

(2)競技会

2024年9月28日(土)～10月1日(火)

※水泳競技 :9月7日(土)～8日(日)

※ゴルフ競技:9月18日(水)～20日(金)

※空手道競技:9月21日(土)～23日(月)

(3)実施競技

水泳、サッカー、テニス、バレーボール、バスケットボール、

自転車競技、ソフトテニス、軟式野球、ソフトボール、

バドミントン、空手道、ボウリング、ゴルフ(13競技)

8. 参加者数 約8,000名(予定)

# 日本スポーツマスターズ2024長崎大会 大会スケジュール(予定)

## 日本スポーツマスターズ2024長崎大会 大会日程・会場一覧

令和5年12月13日現在

競技名	日程														会場	開催地
	9月													10月		
	7	8	18	19	20	21	22	23	27	28	29	30	1	月		
	⊕	⊕	水	木	金	⊕	⊕	⊕	金	⊕	⊕	月	火			
開会式 (前夜祭)									△						ホテルニュー長崎	長崎市
水泳	(男女)	●	◎												長崎市民総合プール	長崎市
サッカー	(男)									○	○	○	◎	島原市営平成町多目的広場	島原市	
											○	○	○	島原市営陸上競技場		
テニス	(男女)									●	○	○	◎	長崎市総合運動公園かきどまり庭球場	長崎市	
バレーボール	(男)									●	○	○	◎	島原復興アリーナ	島原市	
										●	○	○	島原市霊丘公園体育館	島原市		
	(女)									●	○	○	◎	雲仙市小浜体育館	雲仙市	
											●	○	○	佐世保市体育文化館	佐世保市	
										●	○	○	佐世保市東部スポーツ広場体育館			
バスケットボール	(男)									○	○	◎	長崎県立総合体育館	長崎市		
	(女)									○	○	◎	大村市体育文化センター	大村市		
自転車競技 [トラック]	(男女)									○	○			佐世保競輪場	佐世保市	
ソフトテニス	(男女)									●	◎			長崎県立総合運動公園テニスコート	諫早市	
軟式野球	(男)									●	○	◎	佐世保市総合グラウンド野球場	佐世保市		
										○			佐世保市千鳥越野球場			
											○	○		大村市野球場	大村市	
											○	○		平戸市総合運動公園ライフカントリー 赤坂野球場	平戸市	
											○	○		松浦市野球場	松浦市	
ソフトボール	(男)									○	○	○	◎	とぎつ海と緑の運動公園	時津町	
										○	○	○	長与総合公園ふれあい広場	長与町		
										○	○	○	長与総合公園運動公園広場			
バドミントン	(男女)									○	○	◎	諫早市中央体育館	諫早市		
空手道	(男女)						●	○	◎					佐世保市体育文化館	佐世保市	
ボウリング	(男女)									●	○	◎	バラダイスポウル	佐世保市		
ゴルフ	(男)			▲	○	◎								長崎国際ゴルフ倶楽部	諫早市	
	(女)			▲	○	◎								大村湾カントリー倶楽部	大村市	

8市2町 計26会場

△：開会式 (前夜祭) ▲：公式練習 ●：開始式後競技 ○：競技 ◎：競技終了後表彰式

〈開催市町〉

長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、雲仙市、  
長与町、時津町

## 〈参考〉日本スポーツマスターズ2023福井大会 協賛企業

- オフィシャルスポンサー

ミズノ株式会社(スポーツ用品 ※アパレルを含む)

東武トップツアーズ株式会社(旅行業務とそれに付随する業務)

- 大会サプライヤー

株式会社セレスポ(イベント設営業務)

- 大会サポーター

株式会社ミカサ(試合球(バレーボール・バスケットボール))

福井放送株式会社(放送業)

※( )内は協賛カテゴリー